

飽海出張所つうしん

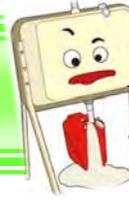
あくみ

がんばろう！東北

第55号 平成30年 1月18日
発行：酒田河川国道事務所
飽海(あくみ)出張所
〒999-6811
酒田市柏谷沢字内山40-1
TEL 0234-57-2077

飽海出張所は、庄内大橋から「白糸の滝」の下流までの最上川18.1kmと相沢川1.46km及び立谷沢川0.5kmと、さみだれ大堰の管理をしています。

気をつけて!! 油流出事故



小分け時に
離れちゃ
ダメだよ!

飽海管内ではすでに今冬、流出事故が発生してしまいました。管内に限らずですが、冬期間は、ホームタンクから灯油が流出する事故が多く発生します。

特に、操作ミス・機械の故障での事故が多くなっていますので、

- ・ホームタンクからポリタンクに灯油を小分けしている時に目を離さない
- ・配管の点検・除雪時の破損に気をつける

などを心がけましょう。

事故を起こした場合、油の回収処理が必要となり、**処理費用は事故を起こした原因者の負担**となる可能性があります。



油が河川に流出するのを防ぐ作業を行いました

油を流出させた場合・または油流出を発見した場合は、被害拡大を防ぐため、お近くの水質事故対応連携機関（消防署、警察署、市町村役場、国や県の機関）へ、すみやかな連絡をお願いします。

酒田河川国道事務所ホームページでもお知らせしています。

<http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/community/life/abura.html>



パネルディスカッション



パネル展



11月10日(金)、酒田市「希望ホール」にてシンポジウムが開催され、酒田市文化財保護審議会会長土岐田 正勝氏による基調講演、「庄内地方の今昔」と題したパネルディスカッションが行われました。また、巡回パネル展も実施され、多くの方々に見ていただきました。

シンポジウムでは、これまで最上川・赤川とともに発展してきた歴史を振り返り、未来の庄内と水防災について考えました。

最上川・赤川直轄改修着手 100周年記念シンポジウム

水門等水位観測員講習会

12月7日(木)、三川町「なの花ホール」で
※樋門樋管の開閉操作を担当されている水門等水位観測員さんたちを対象とした講習会が行われました。この講習会は毎年行われているものですが、出勤時の操作や点検整備の手順などについて再確認しました。

※ 樋門樋管・・・洪水の時、川の水が住宅地へ逆流するのを防ぐための施設。
水門等水位観測員さんたちは、大雨が降り、川が増水したときに昼夜関係なく出勤し、水位が下がるまで待機してくれています。



全体会議の様子



分科会の様子

がんばろう！東北

最上川さみだれ大堰

フィッシュギャラリー情報

第63号
平成30年 1月 8日
発行
酒田河川国道事務所
鮎海出張所



※ さみだれ大堰は、誰でも施設見学ができます。
堰の魚道を泳ぐ自然の魚を窓越しに観察できるフィッシュギャラリー
では、季節によってさまざまな種類の魚を見ることができます。

※魚が通れる水路のこと。さみだれ大堰が起立中は川がせき止められるため、魚がここを通ります。



フィッシュギャラリーに 鮭がやってきました！！

11月26日、フィッシュギャラリーをのぞいてみると窓から大きな影が！！
その影の正体は…？なんと、めったに見ることができない貴重な「鮭」でした。

体長60~70cm



鮭は過去にも見られたことはありますが、遭遇率が低い
とのこと。窓の近くまで来たりして、この日は、1日中
悠々と泳いでいました。

現在は平日のみ開館中

さみだれ大堰見学状況

4~12月 ご来館人数 4894名

そのうち団体でのご来館は、36団体681名
でした。地域のイベントや、学校の遠足や
校外学習の一環としての見学もありました。

学校で



※土日祝、年末年始は
休館日となります

1名様からでも見学できます

「フィッシュギャラリー」アクセス

開館時間 午前9:00~午後4:30

5月~9月:毎日開館

開館日 10月~4月:平日のみ開館

堰カードあります

駐車場 10台・大型可

団体観覧の見学等の予約・お問合せは
TEL 0234-57-2077

国土交通省 東北地方整備局
酒田河川国道事務所 鮎海出張所
『フィッシュギャラリー』

山形県酒田市柏谷沢字内山40-1



さみだれ大堰

検索

